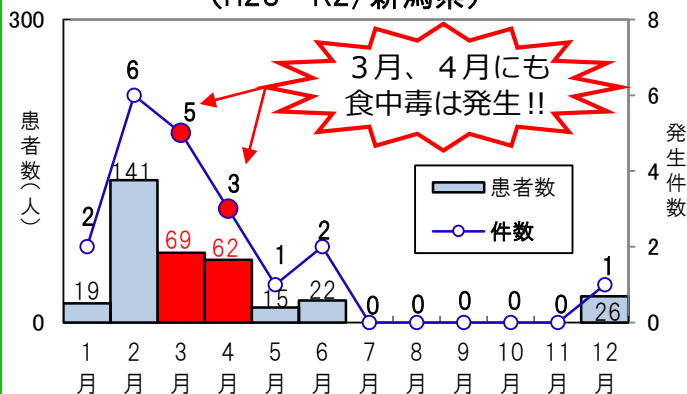


今年度のノロウイルス情報は今回で最終号となりますが、ノロウイルスによる食中毒は3月～4月頃まで注意が必要です。予防対策を継続して実施しましょう。

春になっても、予防対策を続けましょう！

○ ノロウイルスによる感染症や食中毒は4月頃まで注意が必要です。

ノロウイルス食中毒月別発生状況  
(H28～R2/新潟県)



○ ノロウイルス食中毒予防の4原則を実践し、今後も感染予防に努めましょう！

ノロウイルス食中毒予防4原則

つけない



手洗いの徹底  
調理器具の  
洗浄・消毒

持ち込まない



調理する人の  
健康管理

拭かない



室内環境の  
清掃・消毒  
おう吐物の  
適切な処理

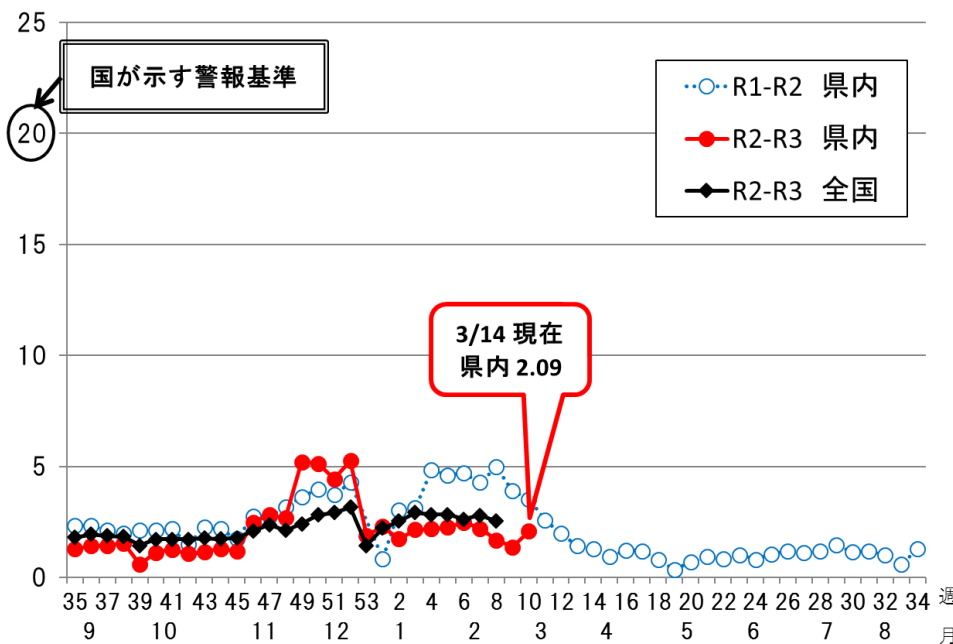
やっつける



食品の  
適切な加熱

感染性胃腸炎定点当たりの報告数※(感染症サーベイランス)

※報告対象医療機関当たりの感染性胃腸炎(ノロウイルス以外も含む)の患者数



<R3.3.8～3.14>

保健所ごとの報告数(定点当たり)

新潟市	2.88	(-)
新発田	6.80	(↑)
新津	-	(-)
三条	1.20	(↑)
長岡	-	(↓)
魚沼	2.00	(↑)
南魚沼	-	(↓)
十日町	-	(-)
柏崎	1.00	(-)
糸魚川	0.50	(↓)
村上	-	(↓)
佐渡	-	(↓)
上越	4.00	(↑)

※ ()内は、ノロウイルス情報第9号発行時との比較  
(↑:増加、↓:減少、-:増減なし)



詳しい予防のポイントは、新潟県ホームページ内「にいがた食の安全インフォメーション」をご覧ください。  
ネットで「にいがた食の安全」と検索(<http://www.fureaikan.net/syokuinfo/>)し、最新情報の「ノロウイルス情報を掲載しました」からご覧いただけます。

<お問い合わせ> ◆生活衛生課 ☎025(280)5205 ◆健康対策課 ☎025(280)5200  
もしくは 最寄りの地域振興局健康福祉(環境)部(保健所)まで

